

わがまち「竜王」を

輝かせる人々

竜

王町では、これまで広く地域を支える奉仕活動や社会に貢献する活動、人知れず地道で心温まる活動などをコツコツと続けられている方・団体に対し、その活動に感謝するとともに表彰する制度として、町の花「アエンボ」を冠とした「竜王町輝竜の郷あえんぼ賞」を設けています。町制施行の日である4月29日には、「輝竜の郷あえんぼ賞」の表彰式が行われ、選考の結果を受けて、5人の方々に西田町長から表彰状が贈られました。この表彰をきっかけとして、誰もががきらりと輝くことができるまちづくり活動に、より多くの町民の皆さんが参加いただけることを期待しています。



王町では、これまで広く地域を支える奉仕活動や社会に貢献する活動、人知れず地道で心温まる活動などをコツコツと続けられている方・団体に対し、その活動に感謝するとともに表彰する制度として、町の花「アエンボ」を冠とした「竜王町輝竜の郷あえんぼ賞」を設けています。町制施行の日である4月29日には、「輝竜の郷あえんぼ賞」の表彰式が行われ、選考の結果を受けて、5人の方々に西田町長から表彰状が贈られました。この表彰をきっかけとして、誰もががきらりと輝くことができるまちづくり活動に、より多くの町民の皆さんが参加いただけることを期待しています。

島田 與三松 さん

しまだ・よそまつ／西出

01

ご家族が福祉関係の仕事をしていることから、何か地域貢献できることはないかと考えておられた島田さん。当時、自治会の行事で年に数回しか使用されず、草が生い茂っていた農村公園を子どもたちが伸び伸びと遊べる場所にできればと、仲間と共にグラウンド整備を始められました。以降、現在まで丁寧な整備により手入れが行き届いたグラウンドでは、サッカーや野球を楽しむ子どもたちと共に、高齢者の皆さんがグラウンドゴルフに汗を流す姿が見られます。西出地区では、多くの区民がグラウンドゴルフクラブの会員となり、競技や参加者同士の交流を通して地域住民の繋がりを深めています。これまで地域であまり顔を見かけなかった人が、毎週のようにグラウンドゴルフに参加して地域の人たちと触れ合う姿を見ると、「うれしい気持ちでいっぱいになります」と、優しい眼差しで話されます。「きれいに整備するとみんなが喜んでくれるので、健康である限り活動を続けていきます」と今後の活動に意欲を示される島田さんは、これからも地域の繋がりを育んでいかれます。



左)グラウンド整備に汗を流す島田さん 右)整備に欠かせない島田さんお手製のレーキ

Point

平成14年ごろから西出農村広場の整備を開始され、長年グラウンドの美観維持に努める。また、生涯スポーツであるグラウンドゴルフの会員勧誘や競技前のコート準備を継続され、競技活動を支えることで高齢者の健康増進や地域の活力向上に寄与される。

山本 孝雄 さん

やまもと・たかお／田中

02

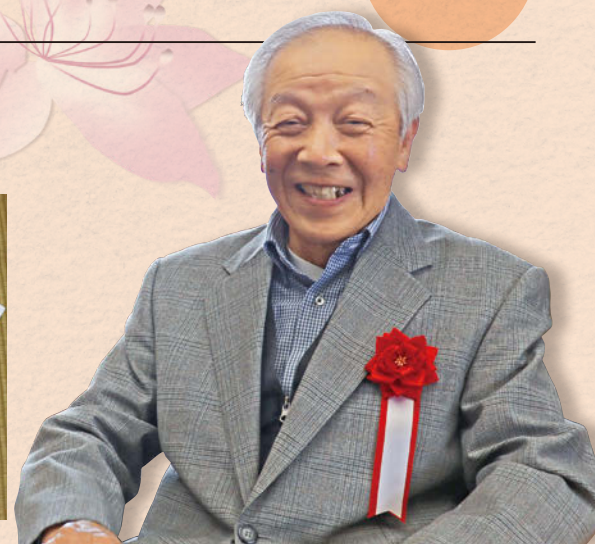
児童の下校時の見守りを行うスクールガードの活動がなかった田中地区で、平成23年度に自治会長を務められていた山本さんは、保護者の皆さんからの要望を受け、スクールガード組織を立ち上げられました。組織設立から10年が経ち、現在は老人会が中心となって16人の会員によって日々、児童の見守り活動が行われています。子どもたちを学校の近くまで迎えに行くと、元気いっぱい「ただいま!」とあいさつをしてくれるのがうれしくて、「一緒に歩いている間にいろんな話をしながら、笑顔をたくさんもらっています」と、にこやかに話されます。これまで児童たちから贈られた感謝のメッセージを読むたびに、活動をしていて良かったという気持ちになるそうで、「これからも一緒に活動をしてもらえる仲間を募りながら、子どもたちの安全確保のため、がんばります」と力強く話される山本さんは、地域の皆さんと手を取り合いながら、見守りの輪を広げる活動を続けていかれます。

Point

平成23年度にスクールガード組織設立に尽力。以来、小学生の下校時における交通安全や犯罪予防のため、スクールガード活動を支えてこられた。活動を通して地区内での挨拶励行、世代間交流、地域の活性化にも寄与されている。



左)元気いっぱい子どもたちと和やかに下校 右)子どもたちからのメッセージは活動の励みと山本さん



今井 英夫 さん

いまい・ひでお／七里

05



月2回のグラウンドゴルフの競技前にはレーキでグラウンドを整備、雑草が生い茂ってれば草刈り機で除草作業、排水路の詰まりがあればユンボで清掃作業と、七里区内のあらゆる場所を気に掛け、率先して環境美化のため励まれてきた今井さん。「分からないことがあれば今井さんに聞いてみよう」と、地域でもみんなに頼りにされる大きな存在です。特にこれまで、「先人の手仕事で残してくれた石部神社を大切に引き継いでいきたい」と、竜王八景の1つであり、弓神事でも有名な石部神社の保全活動に尽力され、去年は拝殿の新築工事で使われなくなった石材を再利用して、自主的にこつこつと境内の排水溝や石段、手洗い場などの改修作業をされました。「今後も少しずつ、体と相談しながら活動を続けていきたい」と話される今井さんですが、まだまだ頼もしさを見せられます。区民に慕われ、頼りにされる今井さんの姿は、地域の景観に対する区民の意識を高め、ふるさとを守る活動へとつながっていきます。



左)美しい景観が保たれる石部神社 右)重労働もこつこつと地道に作業

Point

七里区のグラウンド整備、草刈り、排水路の清掃活動に率先して取り組み、地域の環境美化活動を継続されている。また、多くの参拝者が訪れる石部神社において、自主的に排水溝や石段の補修なども行われている。

村田 幸一 さん

むらた・こういち／林

03



退職後、偶然、地域の人に「背の高い松の剪定作業を助けてほしい」と声を掛けられたことを機に、林区内で除草作業や樹木の枝払いなどの活動を始められた村田さん。後に大変喜んでもらえたことを知って、「第2の人生、人に喜んでもらえることがしたい」と、知人に松の剪定技術を学びながら公民館前や県道沿いの生垣の剪定をはじめ、農村公園周辺の樹木の枝払いなど、地域の景観を守る活動を続けてこられました。特に高齢者世帯の庭木の剪定を担われることについては、自治会から「無くてならない存在」と感謝の念が絶えません。高所での作業がきついと感じることがあっても、「きれいにしてくれて、うれしい」と聞こえれば、「またがんばらなくては」と力が湧き上がってくるそう。今回の受賞に、「身に余る賞を頂けて光栄です。気力と体力が続く限り、続けていきたいです」と、照れくさそうに喜びを話されました。村田さんの地域を大切に思う心とみんなの笑顔を原動力に、今後も美しいふるさとの景観が守られていきます。



左)美しく剪定されすっきりとした区内の道路 右)細かい作業にも余念がない村田さん

Point

平成27年から林区内で除草作業や樹木の枝払いなどのボランティア活動に汗を流されている。特に、高齢者世帯など庭木の手入れが難しい区民のために快く作業を引き受けられ、地域の景観維持に尽力されている。

山中 美代子 さん

やまなか・みよこ／川上

04

川上区で子どもたちの触れ合いの場「うさぎクラブ」の活動を引き継ぎ、また、健康推進員活動を30年間続けてきたノウハウを生かしながら、多世代が交流できる行事や健康づくり活動の準備・運営をされている山中さん。長年、子どもから高齢者まで参加できるアットホームな場所づくりに努めてこられました。毎月、地域の皆さんが楽しめるスポーツやゲームを役員と相談し、イベント前には区内を一軒ずつ訪問して「楽しいので、ぜひ来てくださいね」とお誘いする「声掛け」を大切にされています。そのかいあって、毎回、集落センターは多くの人でにぎわい、子どもたちの楽しそうな声や高齢者の笑い声が絶えません。コロナ禍以前はSNSを活用して区民と地元出身者の交流も盛んに行われていたそうです。「みんなが帰ってきてくれると、さらに活気にあふれて楽しいですよ」と、生き生きとした笑顔で話されます。「今後も、子どもと高齢者のつながりを大切にしていきたい」と、地域の皆さん一人一人に寄り添った活動を続けていかれます。

Point

乳幼児や小学生の楽しみ、触れ合いの場を設けるとともに、高齢者の健康づくりや交流の場を積極的に準備・運営され、地域に活気と元気を与える原動力として活動されている。



左)みんなの笑顔が集まる活動で自身も生き生き! 右)「直接顔を見てのお誘いが一番大切」と山中さん

